

2020年9月2日

各 位

 太陽生命保険株式会社
 株式会社大和証券グループ本社

太陽生命、寄付つきグリーン・ローンの実施について

～ESG投融資を通じた、環境にやさしい経済・社会の発展とミャンマーでの医療活動を支援～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）（以下、「太陽生命」）ならびに株式会社大和証券グループ本社（社長 中田誠司）（以下、「大和証券グループ」）は、『寄付つきグリーン・ローン』の融資および借入を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

太陽生命が実施する『寄付つきグリーン・ローン』は、融資を通じて環境にやさしい経済・社会の発展とともに、ミャンマーの医療支援活動への寄付を通じて、引き続きミャンマーの発展に貢献してまいります。

< 案件概要 >

貸出人：太陽生命保険株式会社

借入人：株式会社大和証券グループ本社

金額：50億円

実行日：2020年9月2日

資金使途：大和証券グループが定めるグリーンボンドのフレームワークの資金使途に準拠した再生可能エネルギー発電プロジェクトおよびグリーンビルディングへの投融資資金（寄付以外の借入金残額）、ならびに特定非営利活動法人ジャパンハートによるミャンマー医療支援活動への寄付（借入金額の0.10%、5百万円）

特 徴：太陽生命は、寄付の半額に相当する貸付金利を減免し、寄付を支援します

スキーム：下図参照



(※1) 大和エネルギー・インフラは、再生可能エネルギーへの投資を通じて、新たなエネルギーシステムの構築等による社会課題の解決を目指す大和証券グループの会社です。

(※2) 特定非営利活動法人 ジャパンハートは、医療支援活動のさらなる質の向上を目指して2004年に設立された、日本発祥の国際医療NGOです。「医療の届かないところに医療を届ける」ことをミッションに掲げ、「未来の閉ざされた人たちに、明るい未来を取り戻す」ことを目的に、日本やミャンマーなどアジア諸国にて無償で子どもの診療・手術（年間約3万5千件、設立から16年で23万件以上）を行うほか、有事の際に医療チームを派遣するなど幅広く活動し、それらの活動は年間約500名にもものぼる、医療者を含む日本からの多くのボランティアに支えられています。

太陽生命は、2007年3月に日本の生命保険会社として初めて「責任投資原則（PRI）」に署名し、環境（E）、社会（S）、企業統治（G）の課題に十分配慮し、持続可能な社会の実現に向けた資産運用を行ってまいりました。

主な取り組みとしては、再生可能エネルギー関連事業やグリーンボンド・グリーンローンへの投融資等を行っております。また、2016年6月より“健康で元気に長生きする”という社会的課題に応えるために全社横断的なプロジェクト「太陽生命の元気プロジェクト」をスタートし、SDGsの理念を業務の中に取り入れてきました。太陽生命は、これからも責任ある機関投資家として、SDGsが目指す「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。

大和証券グループは、過去10年以上にわたり、社会課題の解決に資する金融商品の開発と提供に尽力してまいりました。

2018年には、SDGs達成に向けてこれらの取り組みを加速させるべく、『SDGs推進委員会』（委員長：代表執行役社長 中田誠司）を設置しております。また本年4月には執行役副社長 田代桂子がSDGs担当に就任し、SDGsの期限である2030年に向けて、今後さらなる施策の推進に努めてまいります。今回の『寄付つきグリーン・ローン』はそうした取り組みの一環であり、当社グループは引き続き持続可能な社会の創造に向けて貢献してまいります。

【本取り組みにより達成を目指すSDGsの目標】

グリーン・ローンによって融資された資金は、大和証券グループを通じて、下記のSDGsの目標達成に向けて活用される予定です。



以 上

【お問い合わせ先】

太陽生命保険株式会社

広報部

TEL. 03-3272-6406

株式会社大和証券グループ本社

広報部

TEL. 03-5555-1165